

令和8年第1回議会定例会における行政概要報告書  
(令和7年11月14日から令和8年2月13日まで)

1 市表彰式典について

11月15日、中央公民館において市表彰式典を行い、各方面で市勢の発展にご尽力いただいた70人7団体(特別奨励表彰5人、自治功労表彰8人、功労表彰32人、善行表彰9人5団体、感謝状16人2団体)を表彰しました。特別奨励表彰は、「2022年第4回WBSC U-23ワールドカップ」で日本代表(内野手)として優勝に貢献し、現在は日本製鉄鹿島硬式野球部で活躍されている<sup>かしむらまさき</sup>榎村昌樹選手、「第8回世界なぎなた選手権大会」において全日本なぎなたの形(仕)で優勝された<sup>はっとり</sup>服部ゆかり選手、「2024UCI BMXレーシングワールドチャレンジ 男子14歳クラス」に日本代表として出場した<sup>ほりえいつき</sup>堀江樹選手、「第7回日本知的障がい者バドミントン選手権大会 シングルス」で優勝、「ダブルス」で準優勝した<sup>さとうけんた</sup>佐藤健太選手、「第14回全日本小学生ボウリング競技大会 小学4年生男子の部」で準優勝した<sup>さいとうたくみ</sup>齋藤匠選手を表彰しました。

2 市新年賀詞交歓会について

1月15日、中央公民館において、市長、市議会議長、市商工会長及び常陸農業協同組合代表理事組合長が発起人となり市新年賀詞交歓会を開催し、約220人が参加しました。

3 那珂ふるさと大使について

1月15日、那珂市内において那珂ふるさと大使情報交換会を開催し、7人の大使が参加しました。大使の皆様から活動の報告や、それぞれの専門や見識を生かしたご意見をいただきました。

4 おためし地域おこし協力隊について

11月14日から11月16日、11月28日から11月30日の、全2回にわたり、地域おこし協力隊としての活動開始に先立ち2泊3日で地域住民との交流や、協力隊が実際に行う業務を体験できる「おためし地域おこし協力隊」を実施し、4名が参加しました。

事業終了後、参加者のうち1名は認定農業者を目指し、市内農家との交流や研修を開始しています。また、他の参加者についても、来年度実施予定の地域おこし協力隊インターン活動に向けて、お試し居住の活用や市民との交流を継続しています。

5 地方創生による官民連携の研修について

11月4日、12月23日、1月28日、2月17日の、全4回にわたり、常陽銀行の子会社である常陽産業研究所と、官民連携により「那珂市デジタル田園都市構想総合戦略」の実効性を高め、持続可能な地方創生を加速させることを目的とした、観光分野に焦点を当てたワークショップを実施しました。

本ワークショップでは、双方の職員が参加し、地域課題の解決に資する取り組みや官民連携事業の創出について検討し、3月にはこれまでの検討内容を取りまとめた報告会を開催する予定です。

- 6 第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査について  
第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査を次のとおり  
執行しました。

※当日有権者数、投票人員、投票率は「小選挙区」のものとなります。

選挙期日	2月8日
当日有権者数	45,105人
投票人員	22,776人
投票率	50.50%（令和6年10月執行 51.28%）

- 7 プラスチック製容器包装分別収集説明会について

1月18日の総合センターらぼーるを皮切りに、1月25日にふれあいセンターすがや、ふれあいセンターごだい、2月1日にふれあいセンターよしのにおいて、4月1日から開始するプラスチック製容器包装の分別収集の市民向け説明会を開催し、764人が参加しました。

- 8 協まち・カフェの開催について

1月16日、芳野地区及び瓜連地区において、まちづくり委員会主催の「ふれあい祭り」の開催に合わせて「協まち・カフェ」を開催しました。既に実施されていた6地区の「ふれあい祭り」と同様に、多数の方にご来場いただき大変好評でした。

- 9 まちづくり人材育成カリキュラムの開催について

1月13日、1月17日、ふれあいセンターごだいにおいて、まちづくり人材育成カリキュラム「これからのまちづくりを考えよう～未来ワークショップ～」を開催しました。講師に市町村アカデミーで講師を務める、長崎市職員力・市民力エンパワーメンターの原田宏子さんはらだひろこをお迎えし、初回は「地域と自分の関りを見つめ直す」、2回目は「課題と可能性を整理する」と題して、那珂市のまちづくりについて考えました。グループワークでは、小学生を含む若い世代の参加者とともに、改めて自身の居住する地域の現状や可能性について学びました。

- 10 多文化共生セミナーの開催について

1月24日、ふれあいセンターよこぼりにおいて、タイ出身の永作ヴィリンヤーながさくさんを講師に迎え、古代遺跡や仏像が飾られた華やかな寺院で知られ、「微笑みの国」と称されるタイについてや、日本で生活する中での母国との違いなどのお話をいただきました。講演後には交流会も開催し、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

2月7日、ふれあいセンターごだいにおいて、アメリカ出身のミシェル・ボーセンさんを講師に迎え、アメリカ文化の新しい姿について、また実体験をもとにアメリカの日常生活や価値観、働き方などのお話をいただきました。参加者からは積極的に質問が寄せられ、とても活発なセミナーとなりました。

#### 11 いいな❀花壇コンクール表彰式の開催について

12月20日、総合センターらぼーるにおいて、まちづくり協議会からの施策提言を受けて開催している「いいな❀花壇コンクール」の表彰式を行いました。今年度は、今までで最多となる11団体の参加があり、多種多彩の草花が咲き誇る花壇を作成した「いきいきサロン日の出会」が市長賞に輝きました。

また、副市長賞、教育長賞に加え、今年度から新たに奨励賞を設け、惜しくも上位の3賞を逃した8団体を表彰しました。

#### 12 台湾台南市との交流について

1月5日から1月7日の3日間、友好交流都市である台南市との交流を図るため、市長、教育長及び菅谷小学校長が台南市を訪問しました。今回の訪問においては、昨年10月に市長が台南市を訪問した際、台南市立海佃国民小学校から小学校間交流の提案があったことを受け、今後の交流について意見交換を行いました。

また、2月4日には、台南市立海佃小学校長をはじめとする台南市の方々が、わかすぎ学園那珂市立菅谷小学校に来校し、市長及び教育長同席のもと、同校児童、同学園の第四中学校の生徒らによる学校紹介や日本の授業の様子を見学するなど、交流を深めました。

#### 13 令和7年度ダイバーシティ&インクルージョン推進講演会の開催について

1月31日、総合センターらぼーるにおいて、那珂市、女性ネットワークなか、茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」の共催により、連続テレビ小説「虎に翼」などを手掛ける脚本家・吉田恵里香さん、インタビュアーとして元NHKアナウンサーの武内陶子たけうちとうこさんを招き、トークショーを開催しました。当日は、応募多数の中から選ばれた約300人が来場し、お二人の軽快なトークに笑い声上がるなど、終始和やかな雰囲気トークショーとなりました。

#### 14 ライフデザインサポート事業について

1月から12月にかけて、市内中学校5校の8年生（中学2年生）を対象に「ライフデザイン講座」を実施し、360人が受講しました。さまざまな分野で活躍、多様な人生経験をされてきた4人の講師をお招きし、生徒たちの今後の就職や結婚、出産、子育てなどのライフイベントを自分自身の問題として捉え、考える機会を提供しました。受講後のアンケート結果では、「ライフデザインについて考えることは大事だ」と思う生徒の割合は9割を超え、これから起こるライフイベントを見つめ直す時間となりました。

#### 15 第19回ほしいも品評会について

1月17日、18日の2日間、ニューポートひたちなかファッションクルーズにおいて、ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会主催の「第19回ほしいも品評会」を開催しました。先着2千人の試食と投票の結果、市内の生産者である「干し芋工房風と太陽」の「くりかぐや」が、希少品種の部で銀賞を受賞し、市内で生産されたほしいもが高く評価されました。

- 16 いい那珂マルシェ in IBARAKI sense (イバラキセンス) について  
2月9日、10日の2日間、東京都中央区銀座にあるIBARAKI senseにおいて、「いい那珂マルシェ in IBARAKI sense」を開催しました。道の駅開業を見据え、うまいもん会議TREVI求評会に出品された那珂市産かぼちゃを使用したプリン、カタラーナのほか、マコモダケを練り込んだうどんなどの試食と販売を行いました。  
試食をとおして商品の味やデザインのアンケートを実施しました。今後、アンケート結果を踏まえ飲食店・菓子事業者等が開発した商品のブラッシュアップにつなげていきます。
- 17 いい那珂フェスティバル2025（第3部）花火大会の開催について  
11月22日、なかLuckyFM公園内において、いい那珂フェスティバル実行委員会主催による「いい那珂フェスティバル2025（第3部）花火大会」が開催されました。当日は、スターメインなど約2,000発の花火が打ち上げられ、約5,300人の来園者で賑わいました。
- 18 静峰ふるさと公園イルミネーション2025について  
12月6日から25日までの20日間、静峰ふるさと公園において、「静峰ふるさと公園イルミネーション2025」を開催し、約11,000人が来園しました。
- 19 茨城第一交通株式会社及び丸金タクシー有限会社との道路損傷等による危険箇所の情報提供の協力に関する協定の締結について  
12月19日、茨城第一交通株式会社及び丸金タクシー有限会社と、市道における損傷や倒木等の情報提供の協力に関する協定を締結しました。この協定締結により、市内を運行するタクシー運転手を通じ、市道における道路損傷等の情報を受けることにより、安心安全な道路維持に関することについて連携して取り組んでいきます。
- 20 那珂市環境緑化協同組合との那珂市空家等対策の推進に関する協定の締結について  
2月9日、那珂市環境緑化協同組合と、空家等対策の推進に関する協定を締結しました。この協定締結により、所有者等による那珂市内の空家等の適切な管理を促進し、良好な生活環境の保全及び安全で安心な地域づくりを推進するため、所有者等からの空家等の維持管理の相談や適正管理促進に関することについて連携して取り組んでいきます。
- 21 公民館まつり2025の開催について  
11月22日、23日の2日間、中央公民館において、「公民館まつり2025」を開催しました。公民館を利用している31団体によるステージ発表や展示などが行われ、日ごろの学習の成果を発表したほか、各種体験講座を開催しました。また、23日には水戸葵陵高等学校書道部による書道パフォーマンスが行われ、圧巻のパフォーマンスで多くの観客を魅了しました。そのほか、障がい者就労支援事業所によるバザーや、消防・警察・自衛隊の車両展示などを行い、多くの来場者で賑わいました。

22 特別企画展「サツマイモの神様<sup>しらとまつきち</sup>白土松吉展」の開催について

10月25日から11月30日まで、歴史民俗資料館において、名誉市民である<sup>しらとまつきち</sup>白土松吉の人物像や研究の成果を模型などでわかりやすく紹介する特別企画展「サツマイモの神様<sup>しらとまつきち</sup>白土松吉展」を開催し、市内外から多くの来館者が訪れました。

23 季節展「正月飾り展」の開催について

1月6日から12日まで7日間、歴史民俗資料館において、季節展「正月飾り展」を開催しました。市民から寄贈された羽子板や破魔弓<sup>はまゆみ</sup>を展示したほか、市内で活動する手芸グループによる古布で作ったタペストリーや今年の干支<sup>うま</sup>「午」にちなんだ手芸作品などが賑やかに並びました。来館者からは、「新年にふさわしい華やかな展示でとてもよかった。」など好評をいただきました。

24 那珂市冬季駅伝大会について

12月7日、なかLuckyFM公園において、「第63回市冬季駅伝競走大会」を開催しました。市内各小中学校代表、部活動代表、一般の計71チーム、372人が参加し、集まった大勢の観客からの温かい声援の中、選手たちは日頃の練習の成果を披露しました。また、募集した一般ボランティアを含む112人の係員に協力をいただきました。

25 「家庭の日」図画・作文発表大会及び表彰式典について

11月29日、総合センターらぼーるにおいて、「家庭の日」図画・作文発表大会及び表彰式典を開催しました。市内小中学校から図画598点、作文868点の応募があり、作文の金賞受賞者による発表と図画・作文の入賞者の表彰を行いました。

なお、青遙学園横堀小学校4年生とわかすぎ学園菅谷東小学校5年生の図画作品は、公益社団法人茨城県青少年育成協会主催の「家庭の日」絵画・ポスターにおいて最優秀賞を受賞しています。

26 二十歳の集いについて

1月10日、なかLuckyFM公園において、「二十歳の集い」を開催しました。式典やアトラクションを行い、対象者471人中347人（73.67%）が出席しました。

27 家庭教育学級第2回合同学習会について

2月4日、中央公民館において、「家庭教育学級第2回合同学習会」を開催しました。こども発達支援研究会認定講師の<sup>あべ</sup>安部 <sup>あきら</sup>顕さんから『「できる」ってなんだろう？知ってトクする発達と感覚の大事な話』と題した講演をいただきました。新たな試みとして対面参加のほか、YouTubeライブ配信とLINEオープンチャットを利用したりリモート参加、いつでも視聴することができる動画配信を行いました。

28 第13回いばらきっ子郷土検定県大会について

2月7日、ザ・ヒロサワ・シティ会館において、「第13回いばらきっ子郷土検定県大会」が開催され、4年連続県大会出場の青遙学園第二中学校からは、代表として8年生5人が出場しました。

29 消防業務について

火災出場件数については6件、救急出場件数については717件となっています。

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として28回行い、1,818人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。また、応急手当普及のため救命講習会等を29回行い、市職員を含む408人が修了しました。

12月21日、消防本部において、消防団第1分団第3部（福田地区）の消防ポンプ自動車を小型ポンプ積載車に更新し車両引渡式を行いました。

1月11日、なかLuckyFM公園多目的広場において、消防出初式を行い、消防職員及び団員約350人が参加し、地域防災への決意を新たに士気の高揚を図りました。

1月22日、<sup>びるしゃなじ</sup> 毘盧遮那寺において、文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました。貴重な文化財を火災等の災害から守るために、消防職員と消防団員が連携し、消火活動を行いました。

令和8年3月2日

那珂市長 **先崎 光**